

## 持続可能な住宅地推進プロジェクト「次世代郊外まちづくり」 たまプラーザ駅北側地区にて地域移動の実証実験を実施します！

横浜市では、平成 24 年から東京急行電鉄株式会社とまちづくりの包括協定を締結し、郊外住宅地再生の取組を進めています。

この度、この取組の一つとして、「郊外住宅地における地域移動の実証実験」を行うとともに、「次世代郊外まちづくりシンポジウム」を開催します。

### 1 郊外住宅地における地域移動実証実験

#### (1) 目的

まちの将来像である「コミュニティ・リビング<sup>※</sup>」の実現に向け、

- ・高齢者をはじめとした住民の外出機会の創出
- ・地域コミュニティの形成促進

などを目的として、住民、企業、大学、行政などの関係者が参加しながら、「オンデマンドバス」、「小型電気自動車」などの新たな地域交通システムの実証実験を行います。

#### (2) 実施期間

平成 31 年 1 月～3 月

#### (3) 対象区域

青葉区美しが丘一丁目、二丁目、三丁目の区域

#### (4) 参加者

地域住民から公募

※詳細は東京急行電鉄株式会社記者発表資料を参照

### 2 次世代郊外まちづくりシンポジウム

#### (1) 開催日時

平成 30 年 11 月 4 日(日) 13 時～16 時 (開場 12 時)

#### (2) 会場 (定員 200 名先着順・申込不要)

「プラーザホール by iTSCOM」(たまプラーザテラスゲートプラザ 2F)

東急田園都市線たまプラーザ駅徒歩 2 分

#### (3) テーマ

「田園都市で暮らす、働く」を考える

#### (4) プログラム

ア キーノートスピーチ (基調講演)

スピーカー : 三浦展氏 (カルチャースタディーズ研究所)

イ トークディスカッション

ナビゲーター : 小泉秀樹教授 (東京大学まちづくり研究室)

ウ 「地域交通」に関する実証実験について

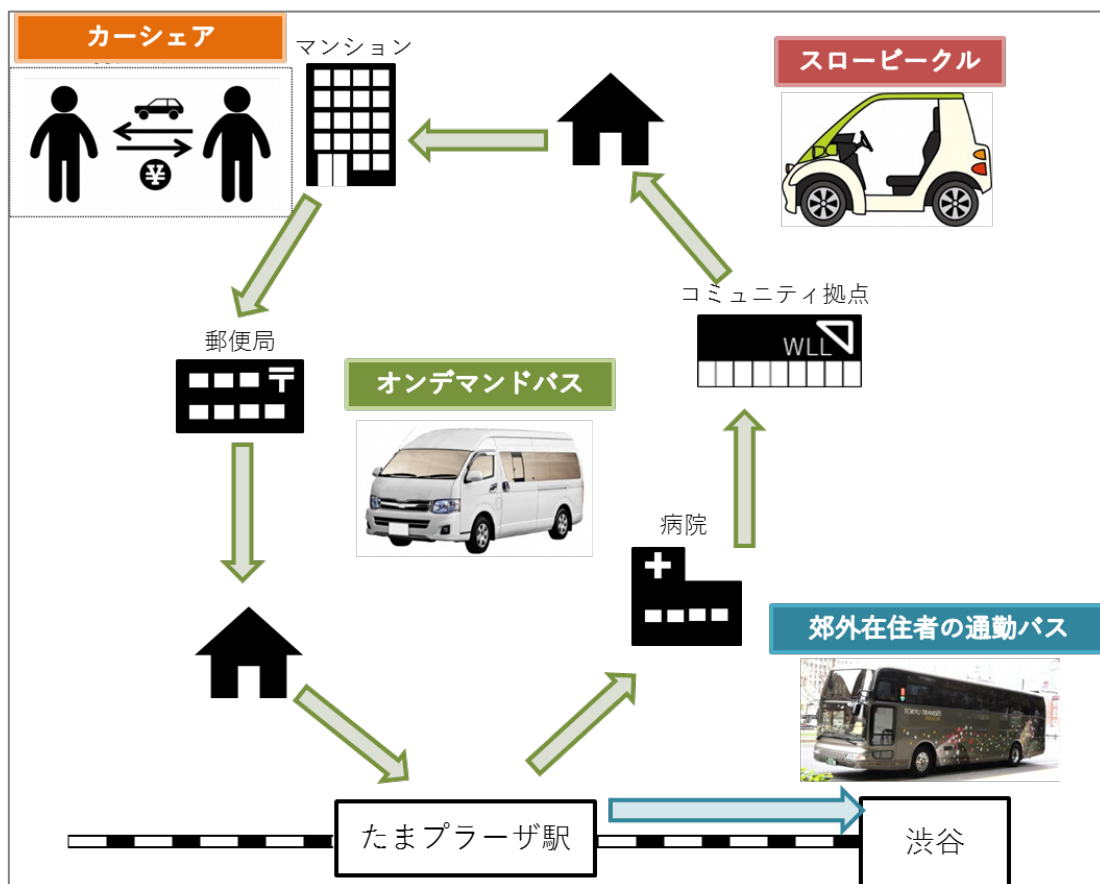
エ 「まちづくり活動」の紹介 (パネル展示)

※当日取材の際は、会場入り口の報道関係者受付までお越しください。

お問合せ先

建築局住宅部住宅再生課長 こびやま 古檜山 まさかず 匡和 Tel 045-671-4543

裏面あり



地域移動実証実験のイメージ

	ハイグレード 通勤バス	オンデマンドバス	パーソナルモビリティ (小型電気自動車)	マンション内 カーシェアリング 同じマンション
目的	有料着席バス輸送サービスに関する利用者意識等の調査	オンデマンドバスサービスに関するシステム評価、利用者意識等の調査	パーソナルモビリティ(小型電気自動車)の利用動向の調査	マンションの住民同士によるカーシェアリング事業の検証
概要	平日朝の時間帯に、Wi-Fi搭載のハイグレードなバスを運行し、快適な通勤サービスを提供	スマートフォンによる乗車予約システムを通じた、利用者ニーズに応じた移動サービスを提供	坂道や狭い道の多い住宅街でも気軽に街を回遊できるモビリティサービスを提供	マンションの住民同士が車を貸し出し、利用するサービスを提供

※コミュニティ・リビングとは...

小さなお子様から高齢者まで自宅で安心して暮らせることを目指し、住まいから歩ける範囲に暮らしに必要な機能(コミュニティ、医療、子育て、環境、防災、**移動**、就労など)を適切に配置しそれらを密接に結合させていくという考え方。